

新型コロナウイルスに関する情報(8月2日午前10時現在)

◆新着情報は、文頭に\*NEW\* と表示しています。

(新着情報)

●\*NEW\*カナダ連邦政府の疫学モデルのアップデートが発表されました。

●\*NEW\*ヌナブト準州にて、ワクチン接種を完了した保護者と一緒に準州外から帰ってきた被扶養者は、14日間の隔離をヌナブト準州内で行うことができます。

## 1. カナダ政府

\*NEW\*疫学モデルのアップデートが発表されました。

<https://www.canada.ca/content/dam/phac-aspc/documents/services/diseases-maladies/coronavirus-disease-covid-19/epidemiological-economic-research-data/update-covid-19-canada-epidemiology-modelling-20210730-en.pdf>

○重症者数は減少を続けているが、感染者数は微増している。

○7月18日より、実行再生産数は1を超えている。

○デルタ変異株は感染力が強く、重症化の危険が高い。カナダ国内での現在のデルタ株感染者の多くは、ワクチン接種が完了していなかった者である。変異株への対策として、2回のワクチン接種が必要。

○ワクチン接種対象者のうち、81%が少なくとも1回の、66%が2回の接種を完了している。

○ワクチンは感染予防、重症化予防に高い効果がある。感染者、入院患者のうち、ワクチン接種完了者は1%未満であった。

○8月8日までの短期予想では、感染者数の増加率は増加するが、死亡者数の増加率は増加しない。

○長期予想では、人と人との接触が急激に増加しすぎると、感染者数の急増が予測されるので注意が必要。

○デルタ株の感染拡大に関する英国での経験から、ワクチン接種完了者の割合が十分に高くなるまでは、予防策を維持する必要がある。

○特に18歳から39歳までの若年者でのワクチン接種を増加させることが、秋から冬にかけての流行を抑える上で重要。

●水際対策の緩和について、以下の発表がなされています。

<https://www.canada.ca/en/public-health/news/2021/07/easing-border-measures-for-fully-vaccinated-travellers-entering-canada---permitting-discretionary-travel-for-citizens-and-permanent-residents-of-th.html>

○米国からの渡航について、8月9日12:01AM(EDT)より、以下が適用されます。

◆米国在住の米国民と米国永住権保有者は、ワクチン接種が完了している場合、カナダへの不要不急の渡航が許可されます。

◆カナダ国民またはカナダ永住権保持者が米国へ72時間以内の旅行で出かける場合、カナダへ戻る際の陰性証明書は、米国での検査である必要はなく、米国への出発前にカナダで行った検査でも許可されます。

○カナダ入国に関する規制が、8月9日12:01AM(EDT)より、以下のように変更されます。

◆ワクチン接種完了者がカナダに到着した際の検査は、全員には行われず、ランダムに選択された者のみとなります。

◆現在、ワクチン接種が完了していない者は到着後3泊の政府認可ホテル隔離が義務ですが、これが解除されます。ただし、14日間の自己隔離と、到着日、8日目の検査は依然必要です。

◆ワクチン接種が完了している者と同行している、ワクチン未接種の12歳未満の子供の到着後14日間の隔離が免除となります。ただし、デイケアやキャンプなど、集団生活は14日間避けなくてはなりません。また、到着時と8日目の検査は必要です。

◆新型コロナウイルス感染後、感染力がなくなった後も、検査で陽性反応が出続けてしまうことがあり、その場合は、到着前14日から180日間の陽性証明書を提示することで入国可能になります。(現在は14日から90日の間)。

○8月9日より、以下の5空港でも国際便の発着が可能となります(現在はトロント、モントリオール、バンクーバー、カルガリーのみ)

- ・ハリファックススタンフィールド国際空港;
- ・ケベックシティジャンレサージュ国際空港;
- ・オタワマクドナルド-カルティエ国際空港;
- ・ウィニペグジェームスアームストロングリチャードソン国際空港;そして
- ・エドモントン国際空港

<https://www.canada.ca/en/public-health/news/2021/07/government-of-canada-announces-easing-of-border-measures-for-fully-vaccinated-travellers.html>

○9月7日より、米国以外からの旅行者(ワクチン接種を完了している者)の入国も受け入れる予定と発表されています。

●現時点でのカナダへの入国制限や、入国の際に必要な手続き、またそれらの措置の免除基準については以下ウェブサイトにもとめられています。

<https://travel.gc.ca/travel-covid/travel-restrictions>

<https://travel.gc.ca/travel-covid/travel-restrictions/exemptions>

<https://travel.gc.ca/travel-covid/travel-restrictions/covid-vaccinated-travellers-entering-canada>

○事前に新型コロナウイルス検査の陰性証明書の入手、ArriveCANの入力、政府指定のホテルの予約(空路かつワクチン接種が完了していない場合)が必要です。

○ワクチン接種完了者については、入国後の14日間の隔離、3泊の政府認可ホテルの隔離と8日目の検査が免除されます。事前にワクチンに関する情報を ArriveCan で提出すること、また必要に応じていつでも接種記録を提示できることが必要です。

免除に該当するかどうかは、入国時に政府職員により決定されます。入国時に症状がある場合や、免除とならないと決定された場合に備えての自己隔離計画は依然必要です。

○ワクチン接種を完了している者に同行しているワクチン接種を完了していない18歳未満の子供と dependent adult については、3泊の政府認可ホテル隔離が免除となりますが、14日間の隔離と、入国時・8日目の検査は必要です。

○ワクチン接種完了とみなされるためには、カナダ政府により承認されたワクチン(ファイザー、モデルナ、アストラゼネカ、ヤンセンファーマ)を規定の回数(ヤンセンファーマは1回、それ以外は2回、違う種類の混合も含む)接種後、14日以上経過していることが必要です。例えば、7月1日に最後の接種を受けた場合は、7月15日より接種が完了しているとみなされます。接種は、どの国で受けたものでも構いませんが、英語かフランス語の接種証明書、または接種証明書の英語かフランス語への certified translation が必要です。

#### A. 入国に必要な手続き

○カナダへ空路で入る5歳以上のものは全て、新型コロナウイルス検査の陰性証明が必要です。カナダ行きの航空機に搭乗する前72時間以内に新型コロナウイルス検査を受け、陰性証明を航空会社に提示する必要があります。 PCR 法、LAMP 法等、認められる検査の種類は以下のリンクを参照してください。抗原検査は認められません。

また、新型コロナウイルス感染後、感染力がなくなった後も、検査で陽性反応が出続けてしまうことがあります。その場合は、到着前14日から90日の間の陽性証明書を提示する必要があります。

[https://travel.gc.ca/travel-covid/travel-restrictions/flying-canada-checklist/covid-19-testing-travellers-coming-into-canada?utm\\_campaign=gac-amc-covid-20-21&utm\\_source=travel-covid\\_travel-restrictions\\_flying\\_&utm\\_medium=redirect&utm\\_content=en#getting-tested](https://travel.gc.ca/travel-covid/travel-restrictions/flying-canada-checklist/covid-19-testing-travellers-coming-into-canada?utm_campaign=gac-amc-covid-20-21&utm_source=travel-covid_travel-restrictions_flying_&utm_medium=redirect&utm_content=en#getting-tested)

○カナダに向かう航空機への搭乗前、または陸路の場合は入国前に ArriveCAN(アプリケーションまたはウェブサイトを利用)に必要な事項を入力し、入国時にレシートを提示することが義務化されています。必要事項は、(1)渡航及び連絡先に係る情報、(2)自主隔離プラン、(3)症状に係る自己診断です。これを怠った場合、最高 1,000 カナダドルの罰金が科せられることがあります。

ワクチン接種に関する情報を提供することも必要です。接種の日付や種類等の入力と、接種証明書の写真または PDF ファイルのアップロードが必要となります。

また、ArriveCAN 利用あるいは電話 1-833-641-0343 で、カナダ入国後 48 時間以内に、(1)申告した住所ないし隔離場所に到着したこと、(2)隔離期間中、毎日健康状態等のオンラインでの申告が必要です。

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/coronavirus-disease-covid-19/arrivecan.html#a8>

#### B. 到着時検査とホテルでの隔離

空路での到着の場合、以下が必要です。

<https://travel.gc.ca/travel-covid/travel-restrictions/flying-canada-checklist>

**なお、ワクチン接種を完了している場合は、3泊のホテル隔離と8日目の検査は免除されますが、到着時の検査は必要です。**

○カナダへの出発前に、政府認可のホテルを3泊分予約する。

ホテル予約についての詳細は以下リンクを参照。

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/2019-novel-coronavirus-infection/latest-travel-health-advice/mandatory-hotel-stay-air-travellers/list-government-authorized-hotels-booking.html>

○カナダ到着時の検査結果が出るまで、自費で上記のホテルに滞在する。カナダでの最初の到着地のホテルに宿泊しなくてはならない。検査で陰性が確認された後、最終目的地への乗り継ぎを行っても良い。

○カナダ到着時に空港で新型コロナウイルス検査を受ける。また、8日目に実施する検査キットを配布される。

○8日目の検査が陰性で、かつ14日間の自己隔離期間を完了した場合、隔離を終了することができる。

### C. 自己隔離

○カナダへの入国後は、症状の有無にかかわらず14日間の自己隔離が義務。**ただし、ワクチン接種を完了している者は隔離が免除されます。**

○隔離場所は、65歳以上の高齢者や基礎疾患のある人とは接触しないこと、かつ食料や必要な医薬品など、基本的な生活必需品が入手できる環境である必要があります。

○海外に行っていない者と同居している場合は、その者と接触を避ける。

○症状がある場合、公共交通機関の使用は禁止です。

○隔離場所までの移動の際は、非医療用マスクもしくは face covering を着用しなくてはなりません。

<https://travel.gc.ca/travel-covid/travel-restrictions/isolation>

○到着後14日間の自己隔離がきちんと行われているかについて、電話による確認や、スクリーニングオフィサー（公衆衛生庁と契約した警備会社の従業員）による訪問チェックが行われます。

○カナダ到着時に与えられた指示に従わない者、ワクチン接種の状況に関して虚偽の情報を提出した者は、最大6か月の禁固刑、及び、または最高750,000カナダドルの罰金が課される可能性があります。

<https://www.canada.ca/en/transport-canada/news/2021/01/canada-to-implement-new-testing-and-quarantine-measures-to-reduce-covid-19-infection-related-to-non-essential-international-air-travel.html>

### D. 入国制限

カナダ国籍者、カナダ永住権保持者以外の者には、入国制限が課されています。以下の者は入国が許可されています。

○カナダ国民と永住権保持者の近親者。

- カナダ国民と永住権保持者の Extended family member。
- Public health agency of Canada より許可された、同情に値する理由 (compassionate reasons)のあるすべての外国人。この場合、自己隔離が限定的に免除されることがあります。
- 必須の用件(essential purpose)で、アメリカから入国する者。
- Temporary foreign worker。
- 州政府から認められた新型コロナウイルス対策を有する教育機関に通学する留学生。
- ワーキングホリデーについては、Port of Entry Letter of Introduction 取得済み、かつ、有効な雇用のオファーを持っている場合のみ、カナダ入国が認められます。ワーキングホリデー参加者の入国のための許可証 (Port of Entry Letter of Introduction) の有効期限の延長を最大1年間認めることが発表されています。以下リンク中の Web form より延長が申請できます。  
<https://www.canada.ca/en/immigration-refugees-citizenship/services/coronavirus-covid19/iec.html>

●カナダ政府によるワクチンについての詳細情報は以下ウェブサイトに掲載されています。

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/coronavirus-disease-covid-19/vaccines.html>

- カナダ国内で承認されたワクチンの接種は無料です。
- 国籍に関わらず、カナダに在住している12歳以上(ファイザーワクチン)もしくは18歳以上(ファイザー以外のワクチン)の全ての人を対象となります。
- 現在ファイザー社、モデルナ社、アストラゼネカ社とヤンセンファーマ社のワクチンが、ヘルスカナダにより承認されています。

<https://www.canada.ca/en/health-canada/services/drugs-health-products/covid19-industry/drugs-vaccines-treatments/vaccines.html>

●予防接種諮問委員会は、以下の勧告を発表しています。

- mRNA ワクチン(ファイザー社またはモデルナ社)の成分にアレルギーがあるなどの理由がない限り、1回目の接種は mRNA ワクチンが望ましい。
- 1回目に mRNA ワクチンを接種した場合、2回目は同じ mRNA ワクチンとする必要がある。同じ mRNA ワクチンがすぐに入手できない場合、または最初の投与に使用された製品が不明な場合は、別の mRNA ワクチンが交換可能であると見なされ、2回の接種を完了する必要がある。
- 1回目の接種がアストラゼネカ社ワクチンであった場合、2回目は mRNA ワクチンの接種が推奨される。
- アストラゼネカ社ワクチンの2回接種でも十分な効果は得られる。

●これまでに発表された疫学モデル

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/coronavirus-disease-covid-19/epidemiological-economic-research-data/mathematical-modelling.html>

●カナダ政府によるコロナウイルス情報

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/coronavirus-disease-covid-19.html>

●新型コロナウイルス感染の危険のあるフライト座席情報

<https://www.canada.ca/en/public-health/services/diseases/2019-novel-coronavirus-infection/latest-travel-health-advice/exposure-flights-cruise-ships-mass-gatherings.html>

## 2. アルバータ州政府

●ワクチン接種により重症化や入院数の増加が抑制されることが予想されること、また医療機関で今後の新型コロナウイルス以外の疾患への対応を万全にするため、以下の変更が行われます。

<https://www.alberta.ca/release.cfm?xID=7962654912AD7-EFD7-89F5-1AA4E31447E892D2>

○7月29日より、感染者の濃厚接触者の取り扱いが変更されています。

- ◆濃厚接触者の自己隔離は、義務ではなく推奨となります。なお、感染者と、症状のある者の隔離義務は継続されます。
- ◆濃厚接触者への公的機関からの通知は行われません。感染者は、各自で濃厚接触者に知らせる必要があります。
- ◆無症状の濃厚接触者の検査は推奨されません。
- ◆ワクチン接種を完了していない者が濃厚接触者となった場合、体調を観察し、症状が出たら検査を受けること、また14日間は高齢者施設等のリスクの高い場所や混雑した場所を避ける必要があります。
- ◆高齢者施設等、リスクの高い場所での流行の場合、引き続き濃厚接触者の隔離や検査等が必須となる場合があります。

○8月16日より、感染者の取り扱いが変更されます。

- ◆感染者の自己隔離は、義務ではなくなりますが、強く推奨されます。また、何らかの呼吸器症状がある者は、症状がなくなるまで外出を控える必要があります。
- ◆感染者隔離のためのホテルは中止されます。

○8月16日より、検査について変更されます。

- ◆検査は症状があり、治療方針の決定に必要な場合のみ行われます。
- ◆検査は8月31日までは検査センターで行われますが、それ以降は、医療機関での施行のみとなります。

○8月16日より、公共交通機関等でのマスク着用義務が解除されます。医療機関・高齢者施設等では引き続きマスクが必要となる場合があります。

○学校についてのガイダンスは、8月中旬に発表されます。

●現在の隔離についてのルールは以下のとおりです。

<https://www.alberta.ca/isolation.aspx>

○新型コロナウイルス感染が疑われる症状のある者、新型コロナウイルス陽性と判定された者は、症状発生時から最低10日間の自己隔離。10日間で症状がおさまらない場合は治るまで自己隔離を継続。

●現在の検査についてのルールは以下のとおりです。

<https://www.alberta.ca/covid-19-testing-in-alberta.aspx>

○新型コロナウイルスに関係する症状があるものは検査を受けることができます。

○検査は、オンラインまたは電話811から申し込みます。

症状が重篤な場合や、緊急の診療が必要な場合は911に連絡。その際には新型コロナウイルス感染の可能性があると伝える。

○検査結果は、テキストメッセージまたは電話の自動音声にて受け取ることができます。

また、新型コロナウイルス検査の結果を知るためのオンラインポータルサイト(My Health Record)があります。

<https://myhealth.alberta.ca/myhealthrecords>

●OPEN FOR SUMMER PLAN のステージ3が開始されています。以下の3点以外の規制は全て解除されました。

<https://www.alberta.ca/covid-19-public-health-actions.aspx>

○感染者と、症状がある場合の自己隔離規定は継続されます。また、カナダ政府による、海外からの入国者に関する規定も継続しています。

<https://www.alberta.ca/isolation.aspx>

○高齢者施設等の医療機関を訪問する際と、公共交通機関(ライドシェア、タクシー、シャトルバス等を含む)でのマスク着用義務は継続。

●各種規制に違反した場合は、2,000カナダドルのチケット(裁判所を通して最大100,000カナダドル)を科せられることがあります。

<https://www.alberta.ca/prevent-the-spread.aspx>

●高齢者施設等の集団居住施設への訪問規制が緩和されました。

<https://www.alberta.ca/protecting-residents-at-congregate-care-facilities.aspx>

●ワクチン接種に関する情報は以下です。

<https://www.alberta.ca/covid19-vaccine.aspx>

<https://www.albertahealthservices.ca/topics/Page17295.aspx>

○アルバータ州在住の12歳以上の住民はすべてワクチン接種対象となっています。

○予約は、AHS オンライン、811または参加薬局から可能です。

○2回目のワクチン接種の予約については以下のとおりです。

1回目の接種がmRNA ワクチン(ファイザーまたはモデルナ)であった場合、2回目の mRNA ワクチン(ファイザーまたはモデルナ)の接種を AHS オンライン、811、参加薬局等から予約できます。1回目と2回目の接種の間隔は4週間必要です。

1回目の接種がアストラゼネカ社ワクチンであった場合、2回目はアストラゼネカ社ワクチンまたはmRNA ワクチン(ファイザーまたはモデルナ)接種を予約できます。アストラゼネカ社ワクチンの場合は811、mRNA ワクチンの場合は AHS オンライン、811、参加薬局から予約できます。1回目と2回目の接種間隔は8週間必要です。

○1回目または2回目のワクチンを国外又は他州で接種したアルバータ州民は接種記録を AHS に登録できます。以下のサイトから登録できます。

<https://www.albertahealthservices.ca/topics/Page17351.aspx>

●新型コロナウイルスに関するアルバータ州での相談先は、ヘルスリンク(811※日本語対応あり)。

●コミュニティにおける情報サービス(211)、Mental Health Helpline(1-877-303-2642)や Addiction Helpline(1-866-332-2322)等様々な電話によるサポートがあります。下記リンクやアルバータ州政府サイト”Get help”セクション参照。

<https://www.albertahealthservices.ca/amh/Page16759.aspx>

アルバータ州政府

<https://www.alberta.ca/coronavirus-info-for-albertans.aspx#p22780s6>

### 3. マニトバ州政府

●段階的規制緩和の指針「4-3-2-One Great Summer Reopening Path」の第2フェーズが7月17日から開始されています。現在の規制は以下のとおりです。

<https://www.gov.mb.ca/covid19/prs/index.html>

<https://www.manitoba.ca/covid19/prs/reopening/milestone-two.html>

<https://www.manitoba.ca/covid19/prs/reopening/index.html>

○個人住宅の屋内の私的集会は5人まで。例外規定あり。

○屋内の公共スペースでは、25人までの集会が可能。

○屋外の個人の敷地では、25人までの集会が可能。

○屋外の公共スペースでは、150人までの集会が可能。

○小売店は、収容人数の50%または500人までの少ない人数が入場可能。

○レストラン及びフードコートは、収容人数の50%まで:屋外のテーブルは8人まで、屋内のテーブルでの食事は、同居している者同士であるかワクチン接種を完了している者が同席可能。営業は深夜12時まで可能。レストランやバーに付随するビデオ宝くじターミナルの営業可(2m間隔、同居している者同士であるかワクチン接種を完了している者が同席可能)。

○ヘアサロン、ネイルサロン、エステ等の個人サービスは予約制で収容人数の50%まで。ただし、予約制の必要はない。

○屋内でのダンス、音楽、演劇活動は収容人数の50%(最大25人)まで。

○屋内のスポーツ施設は25人のグループまで。

- デイキャンプは25人のグループまで。
- 屋外レクリエーションは50人のグループまで。
- ジム、フィットネス施設は収容人数の50%まで。マスクと3mのフィジカル・ディスタンスは必要。
- 屋外での結婚式及び葬儀は150人まで。屋内では25人まで。
- 図書館は、収容人数の50%または150人までの少ない人数。
- 屋内での宗教サービス及びコミュニティー集会は収容人数の50%または150人までの少ない人数。屋外の場合は150人まで。
- ワクチン接種を完了している者は収容人数の50%で映画館、ビンゴホール、ビデオ宝くじターミナル・ラウンジ、カジノ、ミュージアム、ギャラリーを利用可能。
- 大規模野外プロスポーツや演劇は、保健所の指導の下で収容人数の100%で実施可能。
- 屋内のマスク着用やフィジカル・ディスタンスは必要。
- マニトバ北部との往来は制限される。不要不急の旅行は控えるよう強く推奨。
- マニトバ州外から州内へ入る際は、14日間の自己隔離が必要（ワクチン接種を完了している場合は例外）。到着日と、到着後10日目に検査を受けることが強くすすめられる。
- 新型コロナウイルス感染者、感染者との濃厚接触者はただちに自己隔離（ワクチン接種を完了している場合は例外）。
- 次回のマイルストーンは Labour Day (9月6日) の予定です。ワクチン接種の状況と、感染者数に応じて再開計画が発表されます。

●公衆衛生上の規制に違反した場合の罰金は、個人に対しては 1,296 カナダドル、ビジネスに対しては 5,000 カナダドル。マスク着用義務違反は 298 カナダドル。  
<https://news.gov.mb.ca/news/index.html?item=50004&posted=2020-12-08>

●ワクチンについての情報は以下のとおりです。

<https://protectmb.ca/>

○12歳以上の全ての住民がワクチン接種の対象となっています。

○予約方法: オンラインまたは電話 1-844-626-8222

<https://patient.petalmd.com/login?groupId=6032&locale=en>

○1回目のワクチンを接種した住民は誰でも、2回目のワクチン接種の予約が可能となっています。なお、1回目と2回目の接種の間隔は28日間以上必要です。

○1回目にアストラゼネカ社ワクチンを接種した者は、2回目に mRNA ワクチン（ファイザー又はモデルナ）を接種することが推奨されていますが、何らかの理由で mRNA ワクチンが接種できない場合はクリニックや参加薬局にてアストラゼネカワクチンを接種することも可能です。いずれの場合も、1回目と2回目の間隔は8週間以上開けることが推奨されています。

○2回目接種の予約には1回目の接種の日付とワクチンの種類の情報が必要です。

<https://manitoba.ca/covid19/vaccine/eligibility-criteria.html#second-dose>

- ワクチン接種を完了した住民(2回目のワクチン接種を終了し、2週間を経た者)は、以下が可能です。
  - 個人療養施設や病院に入所している、ワクチン接種を完了した者を訪問することが可能。
  - 個人療養施設や高齢者向け集合住宅の住人である場合は、社会・共同活動に参加が可能。
  - 不要不急を問わない目的での州外旅行から、マニトバ州へ戻った場合に自己隔離が免除されます。
  - レストラン及びバーの屋内での飲食では自分と同居していないワクチン接種を完了した者と同席が可能。
  - 感染者の濃厚接触者になった場合の自己隔離が免除されます。
- <https://manitoba.ca/covid19/fundamentals/self-isolation.html>

● ワクチン接種記録はオンラインまたは電話で申込が可能です。 マニトバ・ヘルスカードを保持していること及び2回目のワクチン接種後14日間を経ていることが必要です。

<https://manitoba.ca/covid19/vaccine/immunization-record.html>  
オンライン <https://immunizationcard.manitoba.ca/>  
電話 1-844-MAN-VACC (1-844-626-8222)

● 感染者と2メートルより近い距離で、10分間より長く接したものは濃厚接触者となります。

<https://www.gov.mb.ca/covid19/testing/monitoring/close-contacts.html>

● 症状のあるものについての自己隔離と、検査についての情報は以下リンク参照。

[https://www.gov.mb.ca/asset\\_library/en/covid/factsheet-isolation-selfmonitoring-recoveringhome.pdf](https://www.gov.mb.ca/asset_library/en/covid/factsheet-isolation-selfmonitoring-recoveringhome.pdf)  
<https://manitoba.ca/covid19/updates/testing.html>

○ 検査は 1-855-268-4318 (toll-free) またはオンラインで予約が可能です。

<https://patient.petaldmd.com/login?groupId=5930&locale=en>

○ 検査結果は、オンラインもしくは電話 1-844-960-1984 でアクセス可能。検査結果が陽性だった場合、公衆衛生官から直接連絡がなされる。

<https://sharedhealthmb.ca/covid19/test-results/>

○ 症状が悪化したり、疑問点がある場合は、Health Links-Info Sante (204-788-8200、もしくは 1-888-315-9257) へ連絡

● 新型コロナウイルスに関するマニトバ州での相談先は、Health Links-Info Sante (204-788-8200、もしくは 1-888-315-9257) です。

● 感染者が搭乗していたフライト一覧

<https://manitoba.ca/covid19/updates/flights.html>  
マニトバ州政府  
<https://www.gov.mb.ca/covid19/index.html>

## 7月30日付けアップデート

<https://news.gov.mb.ca/news/index.html?item=51986&posted=2021-07-30>

### 4. サスカチュワン州政府

●8月8日より、ワクチン接種申し込みの仕組みが変更されます。

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2021/july/26/stick-it-to-covid--vaccination-roll-out-transitioning-to-outreach-as-of-august-8>

○ドライブスルーの接種、オンラインと電話での予約は中止されます。

○イベント、大学、小売店、州立公園やコミュニティセンター等でのウォークイン接種が開始されます。

○参加薬局での接種は、予約制で継続されます。

●**Re-Opening Saskatchewan ステップ3が開始されています。**

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2021/july/07/living-with-covid-19--re-opening-saskatchewan-step-three-guidance>

○屋内でのマスク着用義務は撤廃されました。

○各ビジネスに対するガイダンスの詳細は、以下リンクに説明されています。

[https://www.saskatchewan.ca/step-3-business-workers-faq#utm\\_campaign=q2\\_2015&utm\\_medium=short&utm\\_source=%2Fstep-3-business-workers-faq](https://www.saskatchewan.ca/step-3-business-workers-faq#utm_campaign=q2_2015&utm_medium=short&utm_source=%2Fstep-3-business-workers-faq)

○学校や、チャイルドケアは通常どおりの運営となっています。

○高齢者施設等への訪問の人数制限はなくなりました。マスク着用が推奨されます。ガイダンスの詳細は以下リンクに説明されています。

[https://www.saskatchewan.ca/covid-care-home-visitation-guide#utm\\_campaign=q2\\_2015&utm\\_medium=short&utm\\_source=%2Fcovid-care-home-visitation-guide](https://www.saskatchewan.ca/covid-care-home-visitation-guide#utm_campaign=q2_2015&utm_medium=short&utm_source=%2Fcovid-care-home-visitation-guide)

●ワクチン情報は以下参照

<https://www.saskatchewan.ca/government/health-care-administration-and-provider-resources/treatment-procedures-and-guidelines/emerging-public-health-issues/2019-novel-coronavirus/covid-19-vaccine>

○12歳以上の全ての住民が一回目のワクチン接種対象となっています。

オンラインまたは電話(1-833-727-5829)で予約が可能です。

ドライブスルー及びウォークイン・クリニックでも接種可能です。

参加薬局での接種予約については以下参照。

<https://www.saskatchewan.ca/government/health-care-administration-and-provider-resources/treatment-procedures-and-guidelines/emerging-public-health-issues/2019-novel-coronavirus/covid-19-vaccine/pharmacy-vaccine-administration>

○1回目の接種を受けた者は誰でも、28日間の間隔をあけた後に2回目の接種が可能となっています。

○1回目の接種がアストラゼネカ社ワクチンであった者は、2回目の接種はアストラゼネカ社ワクチンまたは mRNA ワクチン(モデルナまたはファイザー)を選択することができます。

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2021/june/18/covid19-update-for-june-18-961997-vaccines-administered-98-new-cases-95-recoveries-one-new-death>

●2回目のワクチン接種後2週間以上経っている無症状の住民は、濃厚接触者となった場合でも隔離が不要になります。ただし、重症化のリスクの高い者や、医療施設、高齢者施設の従業員等については、2回のワクチン接種を完了していたとしても、自己隔離が必要となることがあります。

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2021/june/15/self-isolation-requirements-changing-to-consider-fully-vaccinated>

●公衆衛生上の規則に違反した場合、個人に対しては最大 7,500 カナダドル、企業に対しては 100,000 カナダドルの罰金が課されます。

<https://pubsaskdev.blob.core.windows.net/pubsask-prod/1210/P37-1.pdf>

●症状の有無に関わらず、希望者は誰でも検査を受けることができます。電話811、family physician、nurse practitioner を通じて申し込むことができます。また、ドライブスルーの検査場では、811や家庭医からの紹介は不要ですが、Saskatchewan Health Card が必要です。

<https://www.saskatchewan.ca/government/health-care-administration-and-provider-resources/treatment-procedures-and-guidelines/emerging-public-health-issues/2019-novel-coronavirus/testing-information>

●新型コロナウイルスに関して、医療に関する相談はヘルスライン(811)、医療に関係しない一般的な質問はツール・フリー・ライン(1-855-559-5502)、COVID-19 public inquiry email は COVID19@health.gov.sk.ca です。

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2020/april/02/covid-19-information-tools>

サスカチュワン州

[https://www.saskatchewan.ca/COVID19#utm\\_campaign=q2\\_2015&utm\\_medium=short&utm\\_source=%2FCOVID19](https://www.saskatchewan.ca/COVID19#utm_campaign=q2_2015&utm_medium=short&utm_source=%2FCOVID19)

**7月30日付けアップデート**

<https://www.saskatchewan.ca/government/news-and-media/2021/july/30/covid19-update-for-july-30-1406189-vaccines-administered-56-new-cases-22-recoveries-no-new-deaths>

## 5. 北西準州政府

●イエローナイフにて、Driver and Motor Vehicle office のウォークイン受付が再開されています。時間等の詳細は以下リンクを参照。

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/yellowknife-driver-and-motor-vehicle-office-accept-walk-ins>

●現在の規制は以下の通りです。

<https://www.gov.nt.ca/covid-19/en/emerging-wisely-2021>

■北西準州の住民、準州外の住民で必須の業種に従事している者、その他入州を認められている者が、カナダ国内の他州から北西準州内に入る場合、10日間の自己隔離と、自己隔離計画書の提出が必要。ただし、ワクチン接種をしている者は、隔離基準が緩和されています。ワクチン接種は接種後2週間以上経過した場合に有効とみなされます。

○ワクチン接種を完了している者

◆自己隔離は不要。帰宅した場合の同居家族の隔離も不要。

◆北西準州外でワクチン接種をした者は、証明を求められた時には接種証明を提示する必要があります。

◆自己隔離計画書の提出は必要です。必要に応じて接触者の追跡に使用されます。

○ワクチンを1回しか接種していない者

◆8日間の隔離が必要となり、8日目の検査で陰性であった場合に隔離を終了できません。

◆同居家族も、ワクチン接種状況に関わらず8日間の隔離が必要です。同居家族の検査は不要です。

○ワクチン接種をしていない者(12歳未満の者を含む)

◆10日間の隔離が必要となり、10日目の検査で陰性であった場合に隔離を終了できます。

◆同居家族も、ワクチン接種状況に関わらず10日間の隔離が必要です。同居家族の検査は不要です。

●違反者は、最高 10,000 カナダドルの罰金及び6か月の収監となります。

<https://www.gov.nt.ca/covid-19/en/questions-and-answers?tid=148>

●屋内での集会は200人まで可能。ただし、歌唱や吹奏楽、ダンス、葬儀、Handgame、ウィンタースポーツなど、リスクの高い活動を行う際には、Office of the Chief Public Health Officer の許可が必要。

●屋外での集会は200人まで可能。ただし、葬儀や追悼集会を行う際には Office of the Chief Public Health Officer の許可が必要。

●Yellowknife、Ndilo、Dettah、Behchoko にて、6月28日より屋内公共スペースでのマスクの着用義務が免除されています。

<https://www.gov.nt.ca/covid-19/en/services/weekly-updates>

●6月9日、コロナ禍における規制の緩和・終了に向けた計画 Emerging Wisely 2021: Step by Step Together が発表されました。

○同計画によると、初夏までに、国内旅行の場合で準州に入る者に対して自己隔離と検査を緩和され、2021年秋までに、全ての公衆衛生上の規制が解除される見込みです。

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/government-northwest-territories-introduces-new-step-step-approach-ending-pandemic>

●12歳以上の全ての住民がワクチン接種可能です(12歳から17歳はファイザー社ワクチンのみ)。オンラインまたは電話で予約できます。

<https://www.nthssa.ca/en/services/coronavirus-disease-covid-19-updates/covid-vaccine>

●以下の症状がある人は新型コロナウイルス検査の対象となります。

○発熱、咳、息切れ、なんとなく具合が悪い、筋肉痛、倦怠感、喉の痛み、鼻水、頭痛、下痢、嘔吐、嗅覚障害。

○体調の悪い人は811に電話するか、セルフアセスメントツールを使用して指示に従うことが推奨されている。また、呼吸困難など症状がひどい場合は911へ電話。

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/gnwt-expands-covid-19-testing>

COVID サポートライン(811)では、検査、自己隔離、旅行の規制、罰則や医療施設に関する情報等が得られます。(8AM-8PM、7 days a week)

<https://www.gov.nt.ca/en/newsroom/service-nwt-covid-support-line-launches>

その他の新型コロナウイルス関連の地域別連絡先

<https://www.hss.gov.nt.ca/en/hospitals-and-health-centres>

北西準州政府

<https://www.hss.gov.nt.ca/en/services/coronavirus-disease-covid-19>

北西準州における新型コロナウイルスのビジュアルデータ。

<https://nwt-covid.shinyapps.io/Testing-and-Cases/?lang=1>

**7月23日付けウイークリー・アップデート**

<https://www.gov.nt.ca/covid-19/en/services/nwt-covid-19-update>

## 6. ヌナブト準州政府

**\*NEW\*ワクチン接種を完了した保護者と一緒に準州外から帰ってきた被扶養者は、14日間の隔離をヌナブト準州内で行うことができます。**

<https://www.gov.nu.ca/health/news/unvaccinated-dependents-able-isolate-nunavut>

●7月30日より、準州全域で規制が緩和されています。

<https://www.gov.nu.ca/health/news/public-health-restrictions-ease-across-nunavut>

●12歳から17歳までを対象としたファイザー社ワクチン接種が行われています。1回目、2回目の接種とも可能です。

<https://www.gov.nu.ca/health/news/2nd-covid-19-vaccination-clinics-12-17-year-olds>

●Iqaluitにて、12歳から17歳までを対象としたファイザーワクチンのウォークイン接種が行われます。また、18歳以上対象の、モデルナワクチンのウォークイン接種も行われています。

<https://www.gov.nu.ca/health/news/walk-vaccinations-clinics-igalummiut-aged-12-17>

●ワクチンについての情報

<https://www.gov.nu.ca/health/information/covid-19-vaccination>

12歳以上の住民が接種対象です。

●ヌナブト準州に入る際の自己隔離、事前の手続き等の情報

<https://gov.nu.ca/health/information/travel-and-isolation>

●2回のワクチン接種を完了しているものは、ヌナブト準州外から入って来た際の自己隔離が免除されます。事前にフォームを記載し [vaccineexemptions@gov.nu.ca](mailto:vaccineexemptions@gov.nu.ca) へ提出、許可レターを入手することが必要です。

●北西準州よりヌナブト準州に入るものは、自己隔離は不要です。

●各地域での規制は以下参照

<https://www.gov.nu.ca/health/information/nunavuts-path>

●違反者は、最高 50,000 カナダドルの罰金もしくは6か月の収監。

●COVID ホットライン (975-8601 or 1-888-975-8601 from 10 a.m. to 6 p.m.)。

ヌナブト準州政府

<https://www.gov.nu.ca/health>

ヌナブト準州新型コロナウイルス情報

<https://www.gov.nu.ca/health/information/covid-19-novel-coronavirus>

**7月30日付けアップデート**

<https://www.gov.nu.ca/health/news/unvaccinated-dependents-able-isolate-nunavut>

## 7. 日本へ入国される方へ

現在、日本入国に際し以下の書類やアプリが必要です。

**(1) 出国前72時間以内の検査証明書の提示**

**(2) 日本の検疫措置を遵守する誓約書の提出**

**(3) スマートフォンの携行、必要なアプリの登録・利用**

#### (4) 質問票の提出

詳細は当館ウェブサイトを御覧ください(7月26日更新)。

<https://www.calgary.ca.emb-japan.go.jp/files/100217142.pdf>

### 8. 日本の参考ウェブサイト

外務省海外安全 HP:

[https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory\\_world.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html)

厚生労働省

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/index.html)

在カルガリー日本国総領事館

電話(403)294-0782

メールアドレス: [consular@cl.mofa.go.jp](mailto:consular@cl.mofa.go.jp)

HP: [https://www.calgary.ca.emb-japan.go.jp/itprtop\\_ja/index.html](https://www.calgary.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html)

※「たびレジ」に簡易登録した方でメールの受け取りを希望しない方は、以下のURLから変更・停止の手続きを行ってください。

(変更) <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/auth>

(停止) <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>

※「在留届」を提出した方で帰国、他国(州)へ転居された方は、以下のURLで帰国又は転出届を提出願います。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/residencereport/login>